

❖ よくあるご質問 ❖

Q. 軽いけがや体の調子が悪くなったときに、どこに受診すればいいですか？
県央基幹病院は、いつでも受診できますか？

A. まずは、近くの診療所、済生会三条病院、加茂病院、吉田病院などのかかりつけ医を受診してください。専門の医療が必要となった場合、医師からの紹介状により県央基幹病院を受診していただくこととなりますが、緊急その他やむを得ない場合は、紹介状なしでも県央基幹病院で受け入れが可能です。

Q. 現在、燕労災病院、三条総合病院に受診していますが、
県央基幹病院の開院後はどこに受診すればよいですか？

A. 燕労災病院、三条総合病院に現在通院中の方で、県央基幹病院の開院時に引き続き治療が必要な場合は、原則、**継続して県央基幹病院に受診していただくこととなります。**詳細は、現在診療を受けている担当医師にご確認ください。

Q. 救急車で運ばれた人は、完治するまで県央基幹病院に入院できるのですか？

A. 県央基幹病院で治療が進むなど、**一定程度病状が落ち着きましたら、他の病院に転院していただくこととなります。**転院先となる地域密着型病院(済生会三条病院、県立加茂病院、県立吉田病院)等と県央基幹病院の間で、外来支援などの診療連携・協力を進め、安心して医療を受けられる体制を目指します。

Q. 県央基幹病院の医療費は他の病院より高くなるのですか？

A. 基本的には、**近くの病院を受診した場合と同じ医療費です。**
ただし、緊急その他やむを得ない事情がない場合で、紹介状を持たずに受診した場合は通常の治療費に加えて選定療養費*がかかり、ご負担額が大きくなります。

※選定療養費:「初期の診療は地域の病院で、高度・専門医療は大きな病院で行う」という医療機関の機能分担を目的に導入された制度で、紹介状を持参せずに受診をした場合に、患者に追加のご負担をいただく費用(療養費)
【参照】「紹介状を持たずに高度専門医療を担う特定の病院を受診する場合等の「特別の料金」の見直しについて」(厚生労働省)
https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_26666.html

 **過去の住民説明会での質問・回答を下記URLで掲載しております。**
<https://www.pref.niigata.lg.jp/uploaded/attachment/349303.pdf>

発行: 新潟県

〒950-8570 新潟市中央区新光町4番地1 TEL025-285-5511(代表)
福祉保健部地域医療政策課

県央基幹病院 <https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/chikiiryoy/1356819900468.html>
新潟県地域医療構想サイト <https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/chikiiryoy/1356864931803.html>
病院局経営企画課 <https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/byoinkeiei/kamoyoshida-shiteikanri-portal.html>

三条地域振興局健康福祉環境部 〒955-0046 三条市興野1丁目13番45号 TEL0256-36-2360(代表)

県央基幹病院



新潟県
地域医療構想



加茂病院、
吉田病院の
指定管理



令和5年8月21日撮影

県央地域の医療再編と 県央基幹病院の整備について

❖ 県央基幹病院の開院(令和6年3月1日予定)と併せ、
公立・公的5病院の医療再編を行います。

❖ 「**地域がひとつの病院**」のように機能する医療提供体制の構築を進め、
県央地域全体で**医療の質の向上**を図り、住民の皆様が救急医療に困らない、
医療的ケアが特に必要な高齢者も地域で安心して生活できる医療体制を目指します。



協力: 新潟県済生会(済生会新潟県央基幹病院指定管理者、済生会三条病院運営者)
崇徳会(県立加茂病院指定管理者)、愛広会(県立吉田病院指定管理者)、
三条市医師会、燕市医師会、加茂市医師会、見附市南蒲原郡医師会

県央地域の医療再編と 県央基幹病院の整備

再編後の
各医療機関の
役割分担

医療ニーズに合わせ医療資源(医師等)を集約し、「専門的な手術や救急に対応する病院」(済生会新潟県央基幹病院)と「日常の身近な外来や入院を中心に対応する病院」(地域密着型病院)、診療所などで役割分担し、地域に必要な医療を提供していきます。

それぞれの病院、診療所に上手にかかりましょう。
まずは、身近な診療所、病院のかかりつけの医師の診察を受けましょう。



診療所・クリニックを探すには…

にいがた医療情報ネット
NIIGATA Medical Information Network

あなたに合った
医療機関や
薬局が見つかる
ウェブサイト
(運営:新潟県)



日常の身近な外来

診療所・クリニック

❖ 入院治療の必要がなく、
帰宅可能な患者に対応

休日・夜間の救急(軽症中心)

県央医師会応急診療所

新潟・中越医療圏救命救急センター

超急性期の脳卒中や心臓血管外科手術など、
一部のより高次の救急医療、高度専門医療(県央
地域の救急搬送件数約8千件のうち約5%、400件
程度)について、連携・協力

大切なお子さんやご自身・
ご家族の急な病気やケガの時に
どうすべきか迷ったら…

AI救急相談アプリ

チャットで相談 利用料無料
症状から緊急度を判定できます。
ご利用はLINEで友だち追加するだけ!



●大人(概ね15歳以上の方)を対象
救急医療電話相談 #7119
県内のプッシュ回線・携帯電話からは
ダイヤル回線・IP電話・PHSからは025-284-7119

●15歳未満のお子さんを対象
小児救急医療電話相談 #8000
県内のプッシュ回線・携帯電話からは
ダイヤル回線・IP電話・PHSからは025-288-2525

●相談時間:毎日(19時~翌朝8時)
医療機関受診の必要性や対処方法などについて
助言をもらえます。(運営:新潟県)

連携

連携

日常の身近な外来・入院

平日・日中の救急(軽症中心)

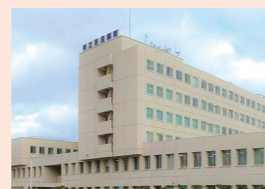
地域密着型病院(3病院)



済生会 三条病院
(120床、三条市)



県立加茂病院
(80床、加茂市)



県立吉田病院
(110床、燕市)

- ❖ 日常の身近な外来診療
- ❖ 慢性疾患をもつ高齢者などの入院診療、重症化予防
- ❖ 急性期を脱した患者の県央基幹病院からの転院受入れ
- ❖ 平日・日中の軽症患者を中心とした救急受入れ

紹介・逆紹介

紹介

専門的な手術や治療が必要な患者を紹介
●紹介状により、検査や投薬の重複を防ぎ、
適切な治療につなげます。

逆紹介

病状が安定した患者を身近な病院に紹介
●転院して、リハビリなど回復期の診療を
行います。

救急・専門医療の中心(外来は原則紹介制)

済生会新潟県央基幹病院



・令和6年3月1日開院予定
(400床・三条市)
・燕労災病院、三条総合病院を統合
・地域医療支援病院
紹介受診重点医療機関

- ❖ 断らない救急(ER救急※)体制整備
※ER救急:他の医療機関との役割分担を前提に圏域内の最後のとりとして、重症度、傷病の種類、年齢に関わらず、
すべての救急患者を診療する「断らない救急」
- ❖ 手術等の急性期医療・専門的な入院医療に重点化
内科(循環器内科、消化器内科、呼吸器内科、内分泌内科、腎・膠原病内科、血液内科)、脳神経内科、精神科、小児
科、外科、心臓血管外科、呼吸器外科、消化器外科、脳神経外科、整形外科、泌尿器科、皮膚科、産婦人科、眼科、耳鼻
咽喉科、放射線科、救急科、リハビリテーション科、麻酔科、歯科口腔外科、病理診療科、総合診療科の22科を基本。
- ❖ 基幹型臨床研修病院として、医学生の実習受け入れや
臨床研修医・専門医の育成、総合的な診療能力の育成

公立・公的5病院の医療再編

連携

連携

専門領域の医療・救急

三之町病院(脳神経外科)
富永草野病院(整形外科)
大島病院(精神科)

慢性期の医療

三条東病院
かもしか病院

連携

連携

介護施設等

介護・福祉との円滑な連携